

氏名	職名	学位
小泉 昌幸	教授	体育学修士

担当科目	健康教育法(健康教育法Ⅰ)、サッカー指導法Ⅰ/Ⅱ(スポーツ指導法A1/A2)、現代スポーツ概論(スポーツ政策概論)、スポーツとウェルネス、スポーツ方法・球技A、スポーツ方法・ソフトボール、教養スポーツA、雪上実習、プレゼミ、スポーツマネジメント実習、総合演習Ⅰ/Ⅱ、卒業研究Ⅰ/Ⅱ
研究分野	スポーツ方法学、学校保健
所属学会	日本体育・スポーツ・健康学会、日本スポーツ産業学会、日本コーチング学会 日本スポーツ教育学会、日本学校保健学会

学会および社会における主な活動	
北信越大学サッカー連盟 参与	
主要研究業績	
日本サッカー協会公認 C 級コーチ養成講習会における指導実践の受講生自己評価とインストラクター評価に関する一考察 (尚美学園大学教職課程年報 第4号)	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
なし	

氏名	職名	学位
真下 英二	教授	修士（法学）

担当科目	基礎演習、プレゼミ、政治学の基礎、政治学Ⅰ、政治学Ⅱ/政治学概論、地方自治論/地方自治概論、まちづくり政策論、日本政治論、総合演習、卒業研究、地方自治研究（大学院）
研究分野	政治学、地方自治、日本政治
所属学会	日本政治学会、日本行政学会、日本選挙学会、日本法政学会、日本経済政策学会

学会および社会における主な活動
川越市公の施設指定管理者選定委員会 委員 川越市協働事業審査委員会 委員 川越市教育委員会教育に関する事務の点検評価懇話会 委員 政策研究フォーラム 評議員 核兵器廃絶・平和建設国民会議（KAKKIN） 理事 特別非営利活動法人子ども大学かわごえ 理事・学長
主要研究業績
特になし
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
特になし

氏名	職名	学位
海老原 修	教授	教育学修士

担当科目	総合演習Ⅰ、総合演習Ⅱ、基礎演習、スポーツ社会学、スポーツ社会調査論 健康教育法Ⅲ、スポーツマネジメント実習、スポーツとまちづくり プレゼミ
研究分野	スポーツ社会学 健康社会学 発育発達
所属学会	日本体育学会 日本スポーツ社会学会 日本発育発達学会 日本ウォーキング学会

学会および社会における主な活動	
<p>○月刊誌・体育の科学（日本体育学会・責任編集／編集協力・）：編集委員 1999年10月～、編集委員長 2013年4月号～現在に至る</p> <p>○神奈川県鎌倉市スポーツ振興審議会委員・会長（2004年6月～現在に至る）</p>	
主要研究業績	
<p>○海老原修（2022）：「リバーズ・インテグレーションに伴うインクルーシブ・スタンダードの妥当性」高峰修・岡本純也・千葉直樹・東原文郎・横田匡俊（編著）現代社会とスポーツの社会学、杏林書院（217ページ）、Pp200～212</p>	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
<p>○海老原修（2019）：障害者スポーツのリバーズインテグレーションによるインクルーシブスタンダードの開発、2019年度文部科学省科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金・基盤研究（B）（一般）（課題番号 19H03997）（～2021年度）</p>	

氏名	職名	学位
大野 好司	教授	修士（学術）

担当科目	「教職概論」、「教育行政学」、「キャリアデザイン B・B2」、「キャリアデザイン A・B1」、「教職キャリアデザインⅠ」、「教職キャリアデザインⅡ」、「介護等体験事前指導Ⅰ」、「介護等体験事前指導Ⅱ」、「基礎演習」、「プレゼミ」、「総合演習Ⅰ」、「総合演習Ⅱ」
研究分野	教育経営学
所属学会	日本教育経営学会

学会および社会における主な活動
<p>埼玉県高等学校教育振興会 会長（平成 28 年 6 月～）</p> <p>一般社団法人 埼玉県山岳・スポーツライミング協会 参与（令和 2 年 6 月～）</p> <p>一般財団法人 共生教育財団 評議員（令和 3 年 6 月～）</p>
主要研究業績
<p>○執筆</p> <p>「教職概論」における受講生の『目指す教師像』及び『教職観』の変容 ～Google Classroom の活用による効果的なオンライン授業の在り方～（尚美学園大学スポーツマネジメント研究紀要 第 3 号 研究ノート P.113～P.127 令和 3 年 12 月 25 日発行）</p> <p>「総合的な探究の時間」における『SDGs』の活用に関する実践研究 ～埼玉県立坂戸高等学校の事例から～ 共著（宮坂雄悟、服部修）（尚美学園大学教職課程年報 第 4 号 論文 P.18～P.29 令和 4 年 3 月 31 日発行）</p>
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
<p>研究種目 基盤研究(B) 応募区分 一般 小区分 教科教育学および初等中等教育学関連</p> <p>研究代表者氏名 東京学芸大学 教育学部 准教授 鈴木直樹氏</p> <p>研究課題名 「AI を活用した体育の学習評価システム開発に関する文理融合・課題解決志向型研究」 研究分担者（研究者番号 80936188） 役割分担 海外先進事例調査主担当・教師の指導に関する分析（実証研究）担当 ＊結果：不採択（不採択課題 A 評価）</p>

氏名	職名	学位
小野里 真弓	教授	修士（スポーツ科学）

担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツマネジメント論 ・チームマネジメント論 ・総合演習Ⅰ・Ⅱ ・プレゼミ ・スポーツマーケティング演習 ・健康教育法Ⅱ ・基礎演習 ・スポーツマネジメント実習
研究分野	スポーツマネジメント, スポーツマーケティング
所属学会	<ul style="list-style-type: none"> ・日本体育・スポーツ・健康学会 ・日本体育・スポーツ経営学会 ・北関東体育学会 ・日本スポーツ産業学会 ・日本スポーツマネジメント学会

学会および社会における主な活動
<ul style="list-style-type: none"> ◆北関東体育学会 監事 ◆第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会群馬県準備委員会 施設整備専門委員会 委員（委員長） ◆伊勢崎市スポーツ推進審議会 委員（委員長）
主要研究業績
<ul style="list-style-type: none"> ◆学会発表（口頭発表） <ul style="list-style-type: none"> ・日本体育・スポーツ・健康学会 第71回大会 「日本の大学スポーツにおける学連組織の実態と課題」 小野里真弓, 朝倉雅史, 石川智, 相原正道, 木村和彦（2021年9月） ・北関東体育学会 第9回大会 「社会状況の変化と子どもスポーツのマネジメント ーコロナ禍でのスポーツ少年団活動の実態ー」 江向真理子, 小野里真弓（2022年2月）
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
櫻井 光行	教授	博士（経営管理）

担当科目	「基礎演習」「サービス経済論」「顧客管理論」「現代の企業経営」 「消費者行動論」「経済経営分析応用演習」「マーケティング論」「プレゼミ」 「ビジネスプランニング」「総合演習Ⅰ」「総合演習Ⅱ」 「スポーツマネジメント実習」「総合政策特殊研究（個別研究指導）」 「総合政策特殊研究（修士論文指導）」
研究分野	ブランド論、マーケティング戦略、消費者行動論
所属学会	日本マーケティング学会、日本広告学会

学会および社会における主な活動
日本マーケティング学会「ナラティブ・マーケティング」研究会
主要研究業績
論文：「ナイキ事例にみるナラティブ・ブランディング」尚美学園大学スポーツマネジメント研究紀要第2号（令和3年6月） 研究ノート：「スポーツはマーケティングに何ができるか」尚美学園大学スポーツマネジメント研究紀要第3号（令和3年12月） 学会発表：「ライフ・ストーリー・ブランディングの研究（中間報告）」日本広報学会第27回研究発表全国大会（令和3年10月） 学会発表：「ナラティブ・ブランディングの構図」（共同発表）日本マーケティング学会リサーチプロジェクト合同研究会（令和4年3月）
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
佐野 慎輔	教授	文学士

担当科目	春学期：スポーツメディア、スポーツビジネス論Ⅰ・Ⅱ、基礎演習、総合演習Ⅰ 通年：スポーツマネジメント実習 秋学期：スポーツとメディア、スポーツジャーナリズム論、スポーツ映像(映画・音楽)、プレゼミ、総合演習Ⅱ
研究分野	スポーツメディア、スポーツジャーナリズム スポーツ政策、スポーツビジネス スポーツ史(オリンピック史・野球史)
所属学会	日本体育スポーツ健康学会、体育史学会 日本スポーツ産業学会 日本スポーツマネジメント学会

学会および社会における主な活動
<p>公益財団法人笹川スポーツ財団理事・スポーツ政策研究所上席特別研究員 公益財団法人日本財団シニアアドバイザー、公益財団法人B&G財団理事 NPO法人日本オリンピックアカデミー理事、公益財団法人池田記念スポーツ文化財団理事 一般財団法人日本スポーツ政策推進機構運営委員、同スポーツ立国推進塾運営委員 一般財団法人日本スポーツフェアネス推進機構体制審議委員、同表彰審議委員 独立行政法人日本スポーツ振興センターハイパフォーマンススポーツセンター業績評価委員 一般財団法人日本スポーツマンクラブ会報編集委員 一般財団法人日本モータースポーツ競走会評議員</p> <p>早稲田大学スポーツ科学部非常勤講師(春学期・スポーツビジネス<メディア>) 早稲田大学スポーツビジネスMBAエッセンス講師(スポーツメディア) 共同通信全国政経懇話会講師(2021年度は信濃毎日新聞、高知新聞、秋田魁新報、茨城新聞各社政経懇話会で講演) 大学講師(2021年度は武蔵野大学、上智大学、亜細亜大学、学習院女子大学、早稲田大学教育学部で授業=東京2020大会) 産経新聞客員論説委員(サンケイスポーツ隔週水曜日コラム『五輪を語る』、フジサンケイビジネスアイ6月末休刊まで隔週水曜日コラム『スポーツビズ』を執筆) 共同通信コラム執筆担当(加盟社に配信、東京オリンピック・パラリンピック時に7本) 株式会社富山サンダーバーズ(プロ野球独立リーグ)非常勤取締役</p>
主要研究業績
<p>論文：「巨大メディア・イベントを揺るがす「空気」の考察」(日本体育大学『オリンピックスポーツ文化研究』NO.6 2021年6月所収) 共著：『2020+1 東京大会を考える』(日本オリンピックアカデミー編著・メディアパル・2022年2月17日刊) 『スポーツレガシーの探求 スポーツの力を信じて』(遠藤利明・馳浩編著・ベースボールマガジン社・2021年6月15日刊) Toto助成報告書：『スポーツ歴史の検証「オリンピック・パラリンピック東京2020大会」(笹川スポーツ財団編著・2022年3月25日刊) 同インタビュー集報告書『スポーツ歴史の検証「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」』(笹川スポーツ財団編・2022年3月25日刊 インタビュー対象：山下泰裕、室伏広治、布村幸彦、米村敏朗、小谷実可子、河合純一、谷真海、三宅宏実、廣田康人、橋本聖子)</p>
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
萩野谷 悦子	教授	文学士

担当科目	英語Ⅰ、英語Ⅱ、英語Ⅲ、英語Ⅳ、異文化コミュニケーション
研究分野	英語教育法、CALL (Computer Assisted Language Learning)、 Extensive Listening / Extensive Reading
所属学会	Asia TEFL (Teaching English as a Foreign Language)

学会および社会における主な活動	
<ul style="list-style-type: none"> ・群馬県みなかみ町国際交流協会理事 ・埼玉県川越市英語ボランティアガイド育成講座実施協力 	
主要研究業績	
English for International Communication revised edition (社団法人 ask me!) 45頁／B5版	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
なし	

氏名	職名	学位
梶 孝之	准教授	博士（体育科学）

担当科目	スポーツ史、スポーツマネジメント実習、基礎演習、総合演習、プレゼミ、スポーツ方法・体づくり、スポーツ方法・陸上競技、eスポーツビジネス論、スポーツ指導法 D（野外実習・キャンプ）
研究分野	体育・スポーツ史、スポーツ産業史、体育方法学
所属学会	日本体育学会、日本スポーツ産業学会、東北アジア体育・スポーツ史学会、日本体育史学会

学会および社会における主な活動
<p>○学会活動</p> <p>スポーツ産業学会スポーツ産業史専門分科会 幹事</p> <p>○社会活動</p> <p>トレーニングルームスチューデントスタッフを採用し、指導を行っている。学生には、将来、トレーナーやクラブ運営等に携わりたいという希望を抱く者が多く、進路としての可能性を開拓する必要がある。そこで、尚美学園大学学生を組み込み、管理運営経験の場を創出すると共に、トレーナー資格取得に必要な勉強会を設定し、学生の学習成果をキャリアに結びつけようと試みた。今後の活動のコアとなるべく学生 20 名を採用した。</p> <p>○出張講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浦和学院高校出前授業、令和 3 年 9 月 18 日、「体育学」。 ・所沢中央高校出前授業、令和 4 年 2 月 3 日、「体育学」。
主要研究業績
<p>○研究論文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『大学体育実技における「達成」に関する研究—陸上競技を手がかりとして（2017-2019 年）—』、令和 3 年 6 月、尚美学園大学スポーツマネジメント学部紀要第 2 号。 ・『コロナ禍におけるスポーツ教育の取り組み』、令和 4 年 3 月、尚美学園大学教職課程年報第 4 号。 <p>○研究発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『日本スポーツ用品業界の動向—日本運動具新報の記事分析を手がかりとして—』、令和 3 年 9 月、スポーツ産業学会スポーツ産業史専門分科会。
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
莊 発盛	准教授	博士(経済学、大阪大学)

担当科目	学部：基礎演習、環境経済学、卒業研究Ⅰ、経済学概論、経済学の基礎、総合演習Ⅰ、プレゼミ、卒業研究Ⅱ、ミクロ経済学、経済学の基礎、国際経済学、総合演習Ⅱ 大学院：ミクロ経済論研究、国際経済論研究、修士1年生指導、修士2年生論文指導、審査（主査、副査）
研究分野	人的資本、国際貿易、環境
所属学会	日本経済学会 日本国際経済学会 日本経済政策学会

学会および社会における主な活動
<p>学会：</p> <p>1) (国際学術研究論文の発表) 論文タイトル：「公的教育が賃金格差に与える影響」 2021年12月17日 第三屆「後疫情時代下日本與全球政經變遷及影響」國際學術研討會（主辦單位：淡江大學日本政經研究所、日本關西大學）</p> <p>2) 日本国際経済学会（ZOOM）の参加（全国大会、関東支部、関西支部、中部支部、九州山口地区）4月24日、5月22日、6月5日、7月10日、7月17日、10月23日、24日、11月6日、11月20日、12月4日、12月18日、12月25日、12月26日、1月22日</p> <p>社会活動：</p> <p>新聞コラム執筆</p> <p>2021年7月4日 「梁武帝的長明燈與統計學的因果關係」 星洲日報記事 2021年7月11日 「資訊時代才子與庸人的競爭」 星洲日報記事 2021年7月25日 「經濟學永遠無法解決的問題」 星洲日報記事 2022年1月1日 「以不變應萬變」 星洲日報記事</p> <p>活動内容 (社会貢献ボランティア活動)</p> <p>2021夏休み「日本・アジアでの国際交流勉強会」(ZOOM) (2021年8月21日～8月27日) 一般講演会 (ZOOM)</p> <p>2021年6月12日 講演会 「同舟共濟」 マレーシア 2021年7月15日 講演会 「老鼠愛大米」 マレーシア 2021年8月4日 講演会 「作出合理的选择」 马来西亚的天空 2021年8月6日 講演会 「转型之路系列之疫后趋势，策划未来」</p> <p>Journey of Transformation PUMM Negeri Sembilan 与 PUMM Selangor 联手举办线上座谈活动👏👏👏 (学校公演) (ZOOM)</p> <p>2021年2月24日 8:00～9:00 「學習要逍遙」 2021年7月13日 9:00～10:00 「英中演講」 2022年1月15日 11:30～12:30 「中學學什麼」 (ラジオ出演)</p> <p>2021年5月20日 Sarawak Radio TFM 19:00 : record 21 日 8:00～9:00 現地時間放送 2021年9月21日 Sarawak Radio TFM 19:00 : record 22 日 8:00～9:00 現地時間放送 2021年11月25日 Sarawak Radio TFM 19:00 : record 22 日 8:00～9:00 現地時間放送 (その他録音放送)</p> <p>2021年6月15日 「躺平躺出貧富兩極化？」 史記開講</p>

主要研究業績

- 1) 『スポーツ振興とスポーツ選手の収入についての考察』(単著)
スポーツマネジメント研究紀要第2号掲載、発刊済み
- 2) 『技能形成と環境財の生産-公共教育の役割』-(荘 発盛、杉山泰之)、台湾淡江大学政経国際學術研討會 (2020)、2021年発刊済み
- 3) 『公的教育が賃金格差に与える影響』(単著) 国際學術研討會論文集 淡江大學日本政経研究所/日本關西大學 (2022)
- 4) 『1,2-二氯丙烷的简化检测法和吸附热解吸针的应用』(學術論文翻譯・校閱) 分析化学进展 (2022)

文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績

令和3(2020)年度 基盤研究(C) (一般) (不採用)
研究者番号 60383353
所属研究機関名 (番号) 32418 部局名 (番号) 001 職名 (番号) 0007

氏名	職名	学位
仁木 康浩	専任講師	修士（体育科学）

担当科目	トレーニング論，運動学Ⅰ・Ⅱ，教養スポーツA（サッカー・バスケット），教養スポーツB（バレー・テニス），スポーツ演習D（水泳），スポーツ方法・水泳，基礎演習，プレゼミ①・②，スポーツマネジメント実習，総合演習Ⅰ・Ⅱ
研究分野	トレーニング科学，身体動作学，水泳水中運動
所属学会	日本トレーニング科学会，日本体育学会，日本バイオメカニクス学会，東京体育学会，日本水泳・水中運動学会

学会および社会における主な活動	
○社会活動	<ul style="list-style-type: none"> ・（公財）日本水泳連盟 富山県水泳指導員養成講習会 講師・検定委員 ・東京都テクニカルサポート事業 医科学スタッフ ・日本スポーツ協会共通科目コーチデベロッパー養成講習会 修了
○外部講師	<ul style="list-style-type: none"> ・文化学園大学「スポーツ演習」非常勤講師 ・東洋大学「アクアビクス指導法」非常勤講師
○出張講義	<ul style="list-style-type: none"> ・マックススポーツプラザ加古川 選手コース「トレーニング指導」令和3年5月 ・富山県水泳指導員養成講習会「水泳指導者・水泳指導法」令和3年9月 ・宮代高等学校 出前授業「遊び体験から学ぶ運動学」令和3年11月
主要研究業績	
	なし
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
	なし

氏名	職名	学位
舟木 泰世	専任講師	修士(スポーツ健康科学)

担当科目	基礎演習、プレゼミ、総合演習Ⅰ・Ⅱ、コミュニティスポーツ論、クラブマネジメント、スポーツマネジメント、スポーツマネジメント実習
研究分野	スポーツ社会学、スポーツマネジメント、スポーツ政策
所属学会	日本体育・スポーツ・健康学会、日本生涯スポーツ学会、日本体育・スポーツ政策学会

学会および社会における主な活動	
○学会活動	・一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会若手研究者委員会委員
○社会活動	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人日本スポーツ協会指導者育成委員会マネジメント部会部会員 ・公益財団法人日本スポーツ協会地域スポーツ推進中央協議会委員 ・公益財団法人日本スポーツクラブ協会カリキュラム専門委員 ・公益財団法人日本スポーツクラブ協会「学校運動部活動指導士」養成カリキュラム専門委員 ・第15回全国スポーツクラブ会議 2021 in TOKYO 講師（令和4年1月23日）
主要研究業績	
○著書（共著）	『スポーツの未来を開く 部活動指導員ハンドブック Q&A』、岡出美則・友添秀則・萩裕美子・舟木泰世・日比野幹生・菅原淳一、成隆出版、令和3年3月15日（担当ページ109-126）
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
なし	

氏名	職名	学位
宮坂 雄悟	専任講師	修士（教育学）

担当科目	「保健体育科教育法Ⅱ」「保健体育科教育法Ⅲ」「保健体育科教育法Ⅳ」 「教育実習指導（3年保健体育）」「教育実習指導（4年保健体育）」 「教職実践演習」「介護等体験事前指導Ⅰ」「介護等体験事前指導Ⅱ」 「レクリエーション実習」 「スポーツ指導法B（雪上実習・スキー/スノーボード）」 「基礎演習」「コース演習」 「総合演習Ⅰ」「総合演習Ⅱ」「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」
研究分野	保健体育科教育学、スポーツ社会学
所属学会	日本体育・スポーツ・健康学会、日本体育科教育学会、 日本体育・スポーツ政策学会、日本教育社会学会

学会および社会における主な活動	
日本体育・スポーツ政策学会 広報運営委員 全国体育学習研究会 広報委員	
主要研究業績	
<p>・「“コト”を視点とした体育授業デザイン」 西九州大学紀要第13号 木村翔太¹⁾・松本大輔²⁾・宮坂雄悟³⁾・原祐一⁴⁾ (東京学芸大学附属世田谷小学校¹⁾・西九州大学子ども学部子ども学科²⁾・尚美学園大学スポーツマネジメント学部スポーツマネジメント学科³⁾・岡山大学学術研究院教育学域⁴⁾)</p> <p>・「保健の授業力の形成に関する一考察 -模擬授業における気づきの質に着目して-」 尚美学園大学 教職課程年報第4号</p> <p>・「総合的な探究の時間におけるSDGsの活用に関する実践研究 ～埼玉県立坂戸高等学校の事例を中心に～」 尚美学園大学 教職課程年報第4号 大野 好司・宮坂 雄悟・服部 修</p> <p>・「知識創造する総合的な学習の時間 -スポーツ文化をテーマとすることの可能性と課題-」 岡山大学大学院教育学研究科研究集録第177号 原 祐一・木村 翔太*・松本 大輔**・宮坂 雄悟*** 岡山大学学術研究院教育学域 * 東京学芸大学附属世田谷小学校 ** 西九州大学 *** 尚美学園大学</p>	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
なし	

氏名	職名	学位
茂木 康嘉	専任講師	博士(スポーツ科学)

担当科目	スポーツ生理学, 発育発達論, スポーツ表現 C(サッカー), スポーツマネジメント実習, 基礎演習, プレゼミ, 総合演習 I・II, 卒業研究 I・II
研究分野	発育発達学, バイオメカニクス, トレーニング科学
所属学会	日本体育学会, 日本体力医学会, 日本発育発達学会, 日本バイオメカニクス学会, 日本体育測定評価学会

学会および社会における主な活動	
第 27 回日本バイオメカニクス学会大会 実行委員	
主要研究業績	
○茂木康嘉. 発育期サッカー選手の大腿部の筋における形状的特性の検討 (2021) 第 21 回日本体育測定評価学会@新潟大学(オンライン開催)	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
科研費 若手研究 継続 「発育期における筋腱複合体の形状的・機能的特性と身体運動のパフォーマンスとの関連」	
2021 年度日本体育測定評価学会研究助成 採択 「発育期サッカー選手の大腿部の筋における形状的特性の検討」	